

## 道迷い ナビで確認 人はねる

「見られています」あなたの運転から、「撮られています」あなたの運転へ  
「免停処分」増加、危険行為の摘発強化  
「あおり」運転に防衛策…ドライブレコーダーの需要増加

- 子供の飛び出しに注意！
- 子供の自転車に注意！

交差点は…「交差する車両」、「対向車」、「歩行者・自転車」に細心の注意

「自転車」と「歩行者」を見かけたら…「かもしれない」運転を

## 労災事故防止 ◆ 挟まれ・墜落・転落 注意 ◆

### ◆ 交差点・バック事故 止まらず ◆

- STOP！ 交差点事故 (前方不注意と車間距離)
- STOP！ バック事故 (特に、構内・駐車場・現場内)

### 要注意 危険がひそむ 交差点

◇交差点 右左折時は、確認を徹底しましょう◇

◇歩行者・自転車への注意を、徹底しましょう◇

◇追突事故・バック事故を、根絶させましょう◇

車間距離を十分に！ 追突を未然に防止

### 構内も停止するまで、運転中

# サイドブレーキが十分でなかった

聴取中に、無人パトカー動き出し衝突 止めようとしてアクセルも  
◇駐車・停車時は、『サイドブレーキ』の確認と、『輪留め』の設置◇

2018年08月17日 16時06分

17日午前3時40分ごろ、三重県の市道で、交通トラブルの事情聴取をしていた警察官のパトカーが無人のまま動きだし、聴取を受けていた男性会社員(18)らに接触、男性の乗用車に衝突した。男性は腰を打つなどの軽傷を負った。警察によると、パトカーはサイドブレーキが十分にかかっておらず、止めようと乗り込んだ男性巡査部長(53)がブレーキとアクセルを踏み間違えたという。副署長は「相手の男性に申し訳ないことをした。原因を詳しく調べ、事故防止を徹底する」と謝罪した。

## 停車中の介護タクシーに車が追突、104歳女性が死亡

◆わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2018.8.18 01:05

17日午後4時20分ごろ、宮城県の市道で、停車中の介護タクシーに軽乗用車が追突した。介護タクシーに乗っていた女性(104)が全身を強く打つなどして死亡し、タクシーの運転手ら2人と軽乗用車を運転していた男性(86)もけがをした。

## 県職員を懲戒免職 酒気帯び運転疑いで逮捕

「判断力がなくなるぐらい飲んでしまった」

事故の前日に、飲酒運転撲滅の研修を受けたばかりだった

◇違反だと…分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2018.8.17 16:56

県は17日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで12日に逮捕された、県職員の女性技術主査(44)を懲戒免職処分にした。県によると、主査は11日、同僚と飲食店3軒でビールやチューハイを飲み、車を運転。午後11時ごろ、ガードレールに衝突する事故を起こした。「判断力がなくなるぐらい飲んでしまった」と話している。主査は14日、処分保留で釈放された。事故の前日に、飲酒運転撲滅の研修を受けたばかりだった

## テレビ局社員が飲酒運転か＝宴席帰り、電柱に衝突

2018/8/17(金) 20:22

テレビ局は17日、30代の男性社員が酒を飲んで車を運転し、事故を起こした疑いがあるとして、14日付で無期限出勤停止の仮処分にしたと発表した。飲酒運転を認めているといい、警察が任意で捜査している。同社によると、男性社員は13日午前1時半ごろ、知人らとの宴席の帰りに乗用車を運転。電柱に接触し、車が横転する事故を起こした。男性は軽傷を負ったが、他にけが人はなかったという。男性が職場上司らに申し出て発覚。同社は捜査で事実が判明次第、正式な処分を出す方針。同社総務局の部長は「報道で飲酒運転撲滅を呼び掛け中に、社員が飲酒運転の疑いで事故を起こしおわびする」と話した。